

公益社団法人日本リハビリテーション医学会
平成28年度 第3回理事会（臨時）議事録

日 時 平成28年6月8日（水） 17時00分～18時00分

場 所 国立京都国際会館

構成員 理事20名、監事3名

出席者	理 事	浅見豊子	安保雅博	出江紳一	久保俊一
		上月正博	近藤和泉	近藤国嗣	才藤栄一
		佐浦隆一	佐伯 覚	島田洋一	千田益生
		田島文博	帖佐悦男	辻 哲也	道免和久
		中村 健	芳賀信彦	花山耕三	正門由久
	監 事	菅本一臣	水間正澄	和田郁雄	

1 理事長（代表理事）の選出について

定款第24条第2項の規定により理事長（代表理事）の選出を行うにあたり、理事会の人事に関する内規第2条第1項に基づき事務局長が議長となり議事を進行した。

理事長（代表理事）候補者として、才藤栄一理事から久保俊一理事の推薦があり、その他の推薦がなかったことから、久保俊一理事の所信表明を受けたのち信任投票を行い、久保俊一理事が理事長（代表理事）に選出され、久保俊一理事は就任を承諾した。

理事長の選出により、議長を事務局長から久保俊一理事長に交代した。

2 議事録記名押印について

議長より定款の規定に基づき、議事録記名押印は、理事長及び監事が行う旨説明があった。

3 審議事項

（1）副理事長の選出

定款第24条第2項の規定により副理事長の選出を行うにあたり、理事会の人事に関する内規第3条第2項に基づき久保俊一理事長から才藤栄一理事、安保雅博理事、芳賀信彦理事の推薦があった。

候補者が副理事長定員と同数の3人であったことから、内規第3条第2項但し書きに基づき信任投票を行った。

信任投票の結果、才藤栄一理事、安保雅博理事、芳賀信彦理事が選出され、3理事とも就任を承諾した。

(2) 新理事会の役割分担及び日常業務に関する決定権を業務執行理事会に一任することについて

久保理事長から、業務執行理事会の役割分担について次のような説明があった。副理事長の任務として、総務担当を芳賀副理事長、財務担当を安保副理事長、国際・先端研究担当を才藤副理事長とし、教育・学術担当及び広報・渉外・特別事業担当は理事長が兼務する。但し理事長補佐を置き、教育・学術担当に佐浦理事、広報・渉外・特別事業担当に田島理事を充てる。このような組織化をしたうえで、日常業務に関してはその実施を業務執行理事会に一任いただき、理事会では重要事項を十分に議論できる体制としたい。これは、結果として理事会開催回数を削減でき、財政の健全化にも寄与する。以上について審議した結果、案の通り承認され、日常業務について業務執行理事会が担うこととした。なお、具体的な業務内容については次回理事会に示すこととなった。

さらに、理事が選出されていない地方会については地方会からの推薦でオブザーバーとして理事会に出席できることとされているため、北海道及び北陸地方会から推薦をもらうこととした。また新たに地域性や専門領域を配慮したオブザーバーを理事長推薦として設置することとした。なお、このオブザーバーは特任理事とすることが確認された。

(3) 第4回理事会の開催及び理事会日程について

久保理事長から、第4回理事会は予定通り7月23日に開催するが、9月理事会は当面開催しない方向であり、その後の日程については次回理事会で改めて提案する旨の説明があり、承認された。

(4) その他

①新役員登記手続き他について

事務局長から新役員登記関係の書類提出について依頼があった。

②テクノエイド協会からの要請について

久保理事長から、テクノエイド協会から障害者自立支援機器等開発促進事業のシーズ・ニーズマッチング事業運営会議を設置するため、リハ医学会から委員を推薦するよう依頼が来ており、田島理事にお願いしたい旨説明があり、了承された。

③新専門医制度のスタートについて

芳賀副理事長から、新専門医制度における専攻医募集について、日本医師会や全国病院長会議などが厚労省にスタートの延期を要望していることから、日本専門医機構では9日に合同委員会を開催し方向性を確認することになっている旨の説明があり、リハ医学会としては、都会の募集定員を減らすのではなく地方を増やす方向で募集に向かう旨を機構に伝えていくことが確認された。

以上